SHIMADZU

簡易操作ガイド

キースイッチ部とその機能

【POWER】キー　【CAL】キー　【O/T】キー　【UNIT】キー　【PRINT】キー

各キーの機能は次表のようになっています。詳細は本文1.2を参照してください。

操作するキー	測　定　中　に	
	短く押すと…	約３秒間押し続けると…
【POWER】	動作／スタンバイを切り替えます。	応用測定機能が動作しているとき、それを解除します。
【CAL】	感度校正やメニュー設定に入ります。(*1)	最後に確定したメニュー項目を表示します。(ラストメニューコール)
【O/T】	風袋引きします（ゼロ表示にします）。(*2)	プリテア値を表示します。(*5)
【UNIT】	表示単位を切り替えます。(*3)	1d/10d 表示を切り替えます。(*4)
【PRINT】	表示値を電子プリンタやパソコンなどの外部機器に出力します。	日付と時刻を電子プリンタなどの外部機器に出力します。(*6)

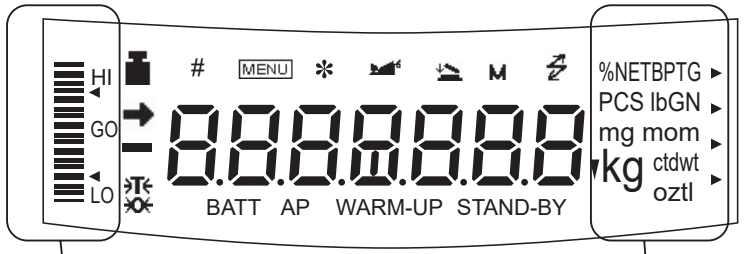
*1　パーセント（%），個数（PCS）、固体比重（▼d），液体比重（d）で測定しているときは、基準値の設定となります。
*2　プリテア値が設定されているときはゼロにはならず、「- プリテア値」となります。
*3　g 以外の単位で使うには、あらかじめメニュー設定でどの単位を使用するかを登録設定しておく必要があります（%単位、個数単位は工場出荷時にすでに設定されています）(9, 11.1, 11.2 参照)。
*4　10d に設定すると、最小表示を 1 桁粗くすることができます。
*5　【O/T】キーの右端の丸印部分は、「自動モード」(8.2 参照) のときは UW/UX シリーズの自動モードとの切り替えキーとして、「はかりとりモード」(8.2 参照) のときには環境設定切り替えキーとして機能します。それ以外の場合は、この丸印部分も【O/T】キーの他の部分と同じ機能です。
*6　メニューロックが設定されている時は出力されません。

操作するキー	メ ニ ュ ー 設 定 中 に	
	短く押すと…	約３秒間押し続けると…
【POWER】	１段上のメニューレベルに戻ります。	質量表示に戻ります。
【CAL】	次のメニュー項目に移動します。	最後に確定したメニュー項目を表示します。(ラストメニューコール)
【O/T】	表示中のメニュー項目の設定、または表示中のメニューに入ります。	何もしません。
【UNIT】	数値設定メニューのとき、点滅中の桁を＋１します。	何もしません。
【PRINT】	数値設定メニューのとき、点滅する桁を移動します。	何もしません。

取扱説明書
＜全文版＞PDF

記載されている参照先は、取扱説明書<全文版>に記載されています。

ディスプレイ部とその機能



アナログ表示部　　単位などの表示部

表　示	読　み　方	意　　味
➡	安定マーク	測定値が安定しているとき、および、メニュー設定で現在設定されている項目を表示しているとき、点灯します。(*1)
T	ふうたい 風袋　マーク	プリテア値が設定されているとき、点灯します。
	分銅マーク	感度校正のとき、点灯します。 また、自動感度調整時刻になっているとき点灯します。
#	置数マーク	数値を設定するとき、点灯します。
MENU	メニューマーク	メニュー設定中に、点灯します。
✻	アスタリスク	測定値以外の数値を表示しているとき、点灯します。
	通信マーク	RS-232C または DATA I/O コネクタ経由で外部機器と通信しているとき、点灯します。
▼	逆三角マーク	固体比重単位のときや小数点の代用として点灯します。(*2)
0	ゼロマーク	オートゼロ機能が ON のとき、点灯します。
	動物マーク	動物測定機能が ON のとき、点灯します。
	積込マーク	積込測定機能が ON のとき、点灯します。
M	メモリマーク	正味総量測定機能（メモリ機能）が ON のとき、点灯します。
AP	オートプリントマーク	オートプリント機能が ON のとき、点灯します。
STAND-BY	スタンバイマーク	電源スタンバイ中に、点灯します。 また、応用測定のスタンバイ中にも点灯します。
▶	安定性応答性 設定マーク	安定性応答性の設定状態にあわせて点灯します。 UW/UX シリーズの自動モードでの測定中は表示部右端最上段の▶マークが点灯します。(固体比重測定、液体密度測定を除く)

*1　安定マーク　荷重がゆっくり変化しているときや、安定検出幅を大きく設定しているとき、安定マークが点灯したまま表示値が変化したり、一度安定マーク点灯後に再び表示値が変化することがあります。
*2　小数点の代用　７桁の数字の右に小数点があるとき、小数点の代用として点灯します。

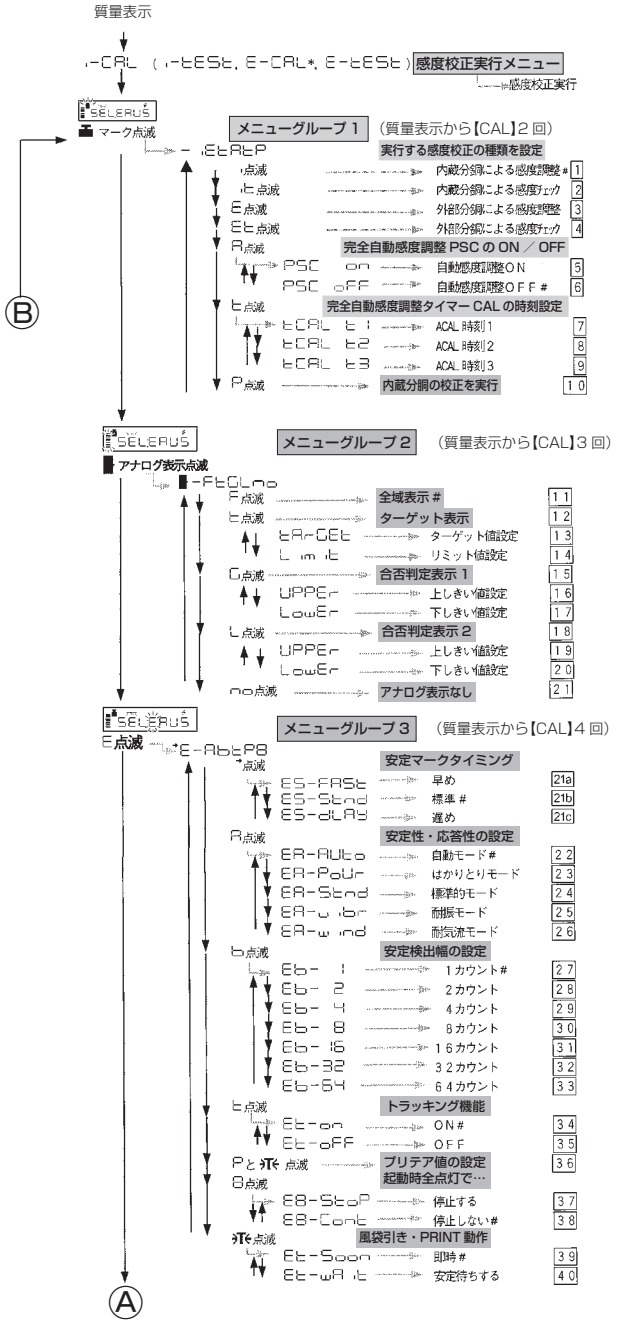
メニューマップシート

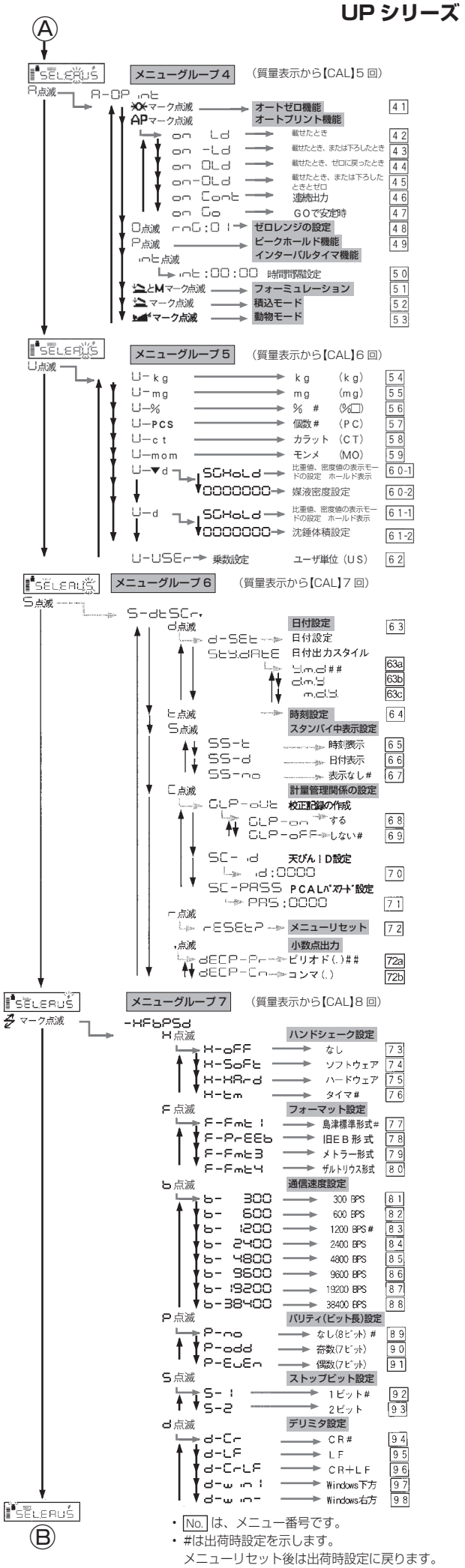
【CAL】キー　　：同じ階層の次のメニュー項目へ移動します。（下図の↓）
【O/T】キー　　：1つ下の階層のメニュー項目へ移動します。（下図の→）
　　1つ下の階層のメニュー項目がない場合は、確定します。
【POWER】キー：1つ上の階層のメニューへ移動します。（下図の←）
　　（【POWER】キーを押しつづけると、一気に質量表示に戻ります）

メニューマップの見方やメニュー設定の方法は取扱説明書＜全文版＞の「4.3 メニュー設定の手順」を参照してください。

メニュー設定上の注意

設定したいメニュー項目が表示されても安定マーク➡が付いていなければその項目に設定されていません。かならず表示中に【O/T】キーを押して、安定マークをつけてから質量表示に戻ってください。





- No. は、メニュー番号です。
- #は出荷時設定を示します。
  メニューリセット後は出荷時設定に戻ります。
- # #は出荷時設定を示します。
  メニューリセット後は出荷時設定には戻りません。